

家族月間

Governor's Message

修身齐家 — 家族月間に寄せて

国際ロータリー第2750地区 2012-13年度 ガバナー 佐久間 崇源



先月のことでした。12月はロータリーの家族月間だと思いながら、テレビをみていたら偶然「積木くずし」というドラマをやっていました。積木のように崩れてしまう家族の物語で、実話をもとにしている由。どこまでが本当のことか分かりませんが、「崩れた積木を積み上げたと思ったら又壊れてしまう」という展開には切ないものがありました。

ドラマには学校でのいじめといったことも出てきます。しかし、どちらかというと「家庭悲劇」的で、社会的な問題に深く迫っているようには思えませんでした。それでも色々なことを考えさせられました。

戦後、薄くなったものは「人情」と「家族の絆」だと云われますが、やはり社会の変化を痛切に感じ、「ここで立ちどまって何かを変えなければいけないのでは。」と思ってしまいます。嘗て、戦前・戦中には小学校・国民学校に「修身」という教科がありました。「修身」という言葉は「身を正しくおさめて立派な行いをするように努め、家を斉（ととの）える」という「修身齐家」からとられたそうです。残念な事に、「修身齐家」は軍国主義のイメージと結びつけられてしまいました。後に続く「治国平天下」が示すように本来は平和な社会への思いがあるように感じられてなりません。

最近、家庭の崩壊を感じさせる痛ましい事例が増えていると感じるのは私だけでしょうか。戦後の良い面

は「自由な社会と福祉」だといえると思いますが、嘗てあった良きものに思いを馳せてみる事も無駄ではありません。トロイアを発見したことで知られるシュリーマンは幕末の日本を訪れ、「名誉を重んじ、礼儀正しい日本人」という事を旅行記の中で書いていますが、今は大分変わってしまったように感じます。個人・家庭と社会は切り離せないものです。自分のことしか考えない個人や、家族がいがみあってばらばらな家が沢山集まっている社会を決して「平和で良い社会」ということは出来ません。

最近では日本も治安が良いとはいえませんが、それでも来日した外国人に印象を聞くと、「治安の良さ」を挙げる人がほとんどです。しかしこのまま進んでいくと、これも遠い昔の話になってしまうかも知れません。ロータリーにも同じ事が言えるのでは、と思うときがあります。日本の大学で戦時中教えていたというドイツ人の次の言葉は、昔のこのように聞こえないでしょうか。

「友人の父親はロータリアンで、そこから連想されるような善良な良き市民であった。」

今月は「家族月間」です。夫々のクラブで「大切な家族」ということを確認しあう月間にしていただき、この機会に「個人・家庭・社会・国」のより良い在り方に思いを巡らせてみる事が新たな出発点になると思っています。実践へと一歩を進めましょう。

会員委員会 活動通信



会員増強の為に全国「SAKUJI」大作戦

会員拡大・増強委員会 委員長 石井 義興（東京恵比寿RC）

田中作次RI会長は日本の長年に渡る会員減少を強く危惧され1万人の会員増強を望んでおられます。この強いご要望を受け、ガバナー会は日本全国で会員増強の為に「SAKUJI」作戦を行う事になりました。「SAKUJI」作戦とはサクセス・ジャパンのサクとジを取り名付けられたものですが、この作戦の名前は田中RI会長が望まれたものではありません。

自分のクラブへは通えないが、遠くにロータリアンに相応しい友人、親戚、知人（元ロータリアンを含む）がいるので他のクラブへ推薦しよう、と言う全国的なプロジェクトです。

第2750地区ではこのプロジェクトの説明会を11月21日ハイアットリージェンシー東京で行ない、約100名のご参加を頂きました。有難う御座いました。

全クラブで全ての会員に1名の入会候補者を推薦頂き、その推薦状をクラブ増強委員会がクラブ毎にまとめてガバナー事務所へ送ります。集められた推薦状は地区増強委員会により入会候補者の事業所の住所で推薦地区を決め、全国33地区に振り分けて送ります。推薦状のご提出は1月15日が締めきりです。

2月初旬に全国からも多数の推薦状が第2750地区へ参ります。地区の会員増強委員会は入会候補者とコンタクトして、どのクラブを推薦するかを決めます。その際、例会場所、

例会曜日、時間、入会金、年会費などを参考に候補者からの要望を聞いて決めるのです。これは大変な作業になると予想されます。お手伝いをお願いする事もあると存じますが、その時はぜひともご協力頂ければ幸いです。

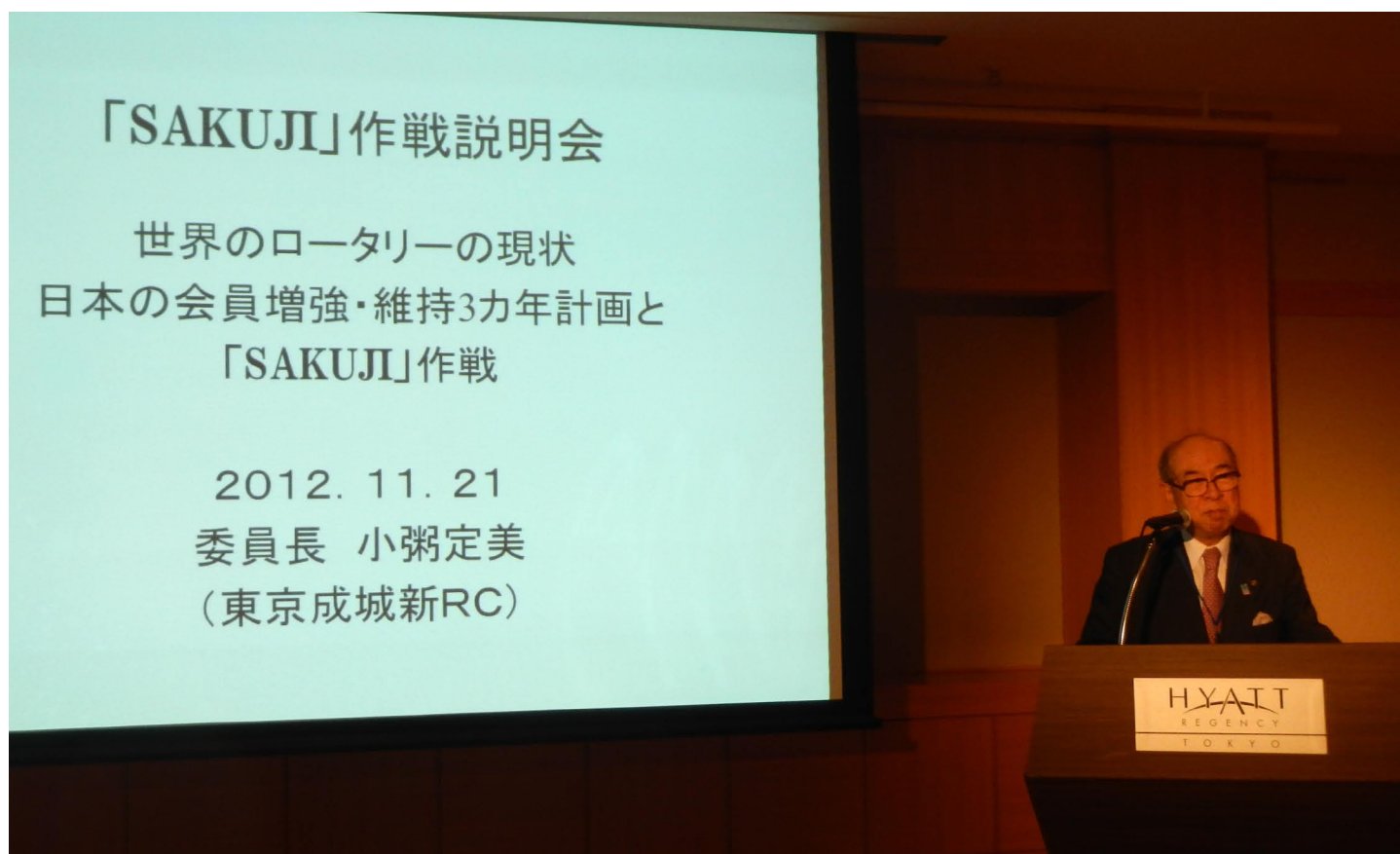
各クラブでは候補者と面接し、決められた通常の手続きにより入会審査を行って下さい。特別扱いをする必要はありません。

入会候補者の推薦状は用紙Aを用いて行って下さい。この用紙は説明会で配られましたが改めて全クラブへお送り致します。

全国から推薦された入会候補者を是非受け入れたいと望むクラブは「賛同クラブ申請書」（用紙B）に記載の上、ガバナー事務所へFAXで申請ください。申請がないクラブには全国からの推薦状はお送り致しませんのでご注意ください。用紙Bも全クラブへお送り致しますが賛同クラブと成るかどうかは各クラブ理事会の承認を得てから申請してください。締め切りは1月末。

2月は田中RI会長の誕生日ですが、それを記念して2月を「SAKUJI」月間と名付けられました。2月にこの作戦のピークが来るよう計画されております。

「SAKUJI」作戦は3年間継続されますが初年度の田中RI会長年度で大きな成果が出ますようぜひ、皆様のご協力を心からお願い申し上げます。





地区行事日程（12月・1月・2月・3月）

※下記地区行事日程は11月27日現在のものです。
(毎月月末時点の予定を掲載)
地区行事日程は変更となっている場合がございますので、
予め事前にご確認の上、ご参加下さい。

12月 1日(土) 17:00～20:00	2012-13 米山冬の懇親会	ホテルニューオータニ
12月 2日(日)	G公式訪問 (PBG) ～13 or 14日	
12月12日(水) 8:30～17:00	2013学年度 米山奨学生選考試験	グランドプリンスホテル高輪 さくらタワー
12月17日(月) 15:00～17:00	2012-13 第4回 新会員オリエンテーション	ガバナー事務所
12月19日(水) 15:00～19:00	2012-13 第4回 地区役員会・懇親会	目黒雅叙園
12月20日(木) 12:00～14:00	2012-13 第2回 地区諮問委員会	ガバナー事務所

1月13日(日)	2013年 国際協議会 (～19日)	カリフォルニア州 サンディエゴ
1月16日(水) 15:00～17:00	2012-13 米山奨学事業・クラブ米山委員長と会長の合同セミナー	ヒルトン東京
1月20日(日) 14:00～17:00	2012-13 青少年交換 派遣国決定通知書授与式・新年会	オリンピック青少年センター
1月23日(水) 15:00～17:00	2012-13 第2回 クラブ会長・幹事会	ザ・プリンスパークタワー東京
1月25日(金)	ホノルル世界平和会議 (～27日)	

2月 7日(木)	2012-13 RLI Part II	
2月 8日(金) 15:00～	2012-13 新会員セミナー (懇親会)	
2月 9日(土)	2012-13 米山奨学生期間終了式	京王プラザホテル新宿
2月12日(火) 17:00～20:00	東京田園調布緑RC創立20周年記念式典・祝宴	プラザ・アペア
2月13日(水) 13:30～17:30	地区チーム研修セミナー (懇親会あり)	都ホテル東京
2月21日(木)	2012-13 地区大会 RI会長代理晩餐会	ザ・プリンスパークタワー東京
2月22日(金)	2012-13 地区大会	ザ・プリンスパークタワー東京

3月 4日(月) 15:00～16:50	2012-13 拡大運営連絡会	ガバナー事務所
3月 6日(水) 13:00～18:00	会長エレクトセミナー (PETS: 懇親会あり)	都ホテル東京
3月 7日(木) 9:00～16:30	会長エレクトセミナー (PETS)	都ホテル東京
3月15日(金)	東京世田谷RC創立50周年記念式典	
3月18日(月)	2012-13 第3回 新会員オリエンテーション	
3月28日(木) 12:00～14:00	2012-13 第3回 地区諮問委員会	ガバナー事務所

千代田グループ 活動通信



2012年度「みなと区民まつり」

東京芝RC 社会奉仕委員会

開催概要 日時：2012年10月6日(土)～7日(日)

1日目 11:00～17:00

2日目 10:00～16:00

会場：増上寺境内

目的

国際ロータリー第2750地区千代田グループ7クラブが合同して、約30万人が来場する「みなと区民まつり」に出展、ロータリー活動を広報することで、ロータリーの地名度と公共イメージアップの一助とする。

出展内容

〈テーマ〉被災地へ復興支援！！これからもずっと！！

第2750地区千代田グループ7クラブがそれぞれ実施した東日本大震災復興支援プロジェクトのパネル展示



各クラブの震災復興プロジェクト内容

・東京南RC

岩手県立宮古水産高等学校に教育実習用舟艇2隻、ダイビング実習用エアコンプレッサーを寄贈

・東京芝RC

福島県大熊町に福祉車両と福祉用具を提供

・東京新橋RC

岩手県釜石市唐丹小学校、鶴住居小学校に運動用具を提供

・東京赤坂RC

岩手県陸前高田市に「市民癒しの公園」「集会所」「松苗木第2補植場」を建設・贈呈

・東京みなとRC

福島県大熊町に除雪機と介護器具を提供

・東京レインボー RC

環境水族館アクアマリンふくしまへの復興支援

・東京麻布RC

宮城県気仙沼市立中泉小学校の全校生徒に電子辞書を寄贈

結果

国際ロータリー第2750地区千代田グループ7クラブ合同による、「被災地復興支援！これからもずっと！」をテーマとした「ロータリー活動」広報を実施することができた。各クラブに被災地復興支援プロジェクトパネル製作をお願いしたが、短い準備期間にもかかわらず、7クラブ全クラブから製作協力を頂くことができた。また、開催期間中は、各クラブから多くの会員にお手伝いをいただくことが出来た。2日間で計1,200名強のご来場をいただき、各クラブが実施した「被災地支援プロジェクト」の展示パネルを読んでもいただき、クイズにお答えいただいた。



山の手東グループ 活動通信



日本の人口問題とロータリー

東京六本木RC 会長 松島正之

世界では人口爆発が続いているが、日本では人口のピークが過ぎ、2050年には、現在の1億2700万人から1億人を下回る水準にまで大幅に減少するというショッキングな予測となっている。適正な人口水準というものがあるかどうか知らないが、40年弱で3000万人の減少というスピードはいかにも速すぎる。これでは、地方は過疎続出で、経済的な対応もままならない。人口減少は、日本経済の将来見通しを暗くしている根本要因である。

しかし、この予測数字を変えることは、本当にできないのだろうか。否、危機感とビジョンと戦略があれば、動かすことができると思う。好例は、フランスである。出生率は、ボトムの1.7%から2.0%に上昇し、2000年以降は年間0.5%の増加に転じており、現在のトレンドが続けば、2050年には、6200万人から7000万人に増えるという。減少は必然として、手を拱いている場合ではない。増えないまでも、もっと緩やかな減り方にはできる。もちろん、政策を実行に移しても、すぐに効果はでないだろうが、40年という期間であれば出生率上昇の成果を享受することは可能である。

以上のように考えると、我々ロータリーは、人口減少という日本の大問題の解決にむけて何らかの貢献をすべきではないか、というのが問題意識である。もとより、一つのロータリーでできることは知れている。まさに、螳螂の斧に過ぎない。しかし、一つのトーチが聖火リレーのように次々に手渡されていけば、やがて燎原の火のように、全国のロータリーが一つになって社会を動かす力になるのではないか、そんな夢のような思いをもって、取り組みの可能性について検討を始めたところである。

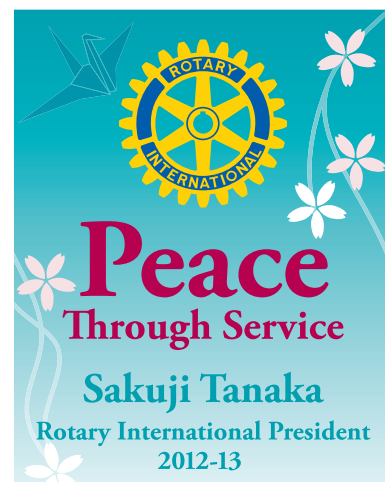
現段階は、ロータリーとして、人口問題に取り組む余地があるか、あるとした場合、どういうアプローチをとるべきか、方法を探っているところである。所轄官庁の関係者、有識者、ナーサリー経営者、企業内保育所を有する企業経営者、などと意見交換の場を設け、知見の蓄積を図っている。

プロジェクト立ち上げの規準としては、社会奉仕活動の一環として相応しいように、①社会貢献という公共性・普遍性 ②目的の実現可能性、③活動の具体性 の3点を掲げている。人口問題に取り組むアプローチはいくつもあるが、上記の規準に照らし、ロータリーが取り上げるのが適当なテーマは、子育て支援ではないかというのが目下の暫定的な結論である。

子育て支援については、政府は、子育て支援金の給付のほか、育児休業や地域の子育て支援プログラムの推進、さらには認定こども園（保育所・幼稚園の一体運営）制度の普及促進など、の施策を打ち出している。出生率改善のためには、生涯所得（年金を含む）の安定、住宅や通勤環境の改善、など、政策としてまだまだなすべきことは多いが、政策の足並みは揃ってきた。また、政府は、法律改正という環境整備だけでなく、実際の子育て支援プログラム推進について、旗振り役をきめ細かく行なっている。こうした、行政の新しい波に相乗りしていければと思っている。

わが六本木ロータリーが、子育て支援の活動を始めるには、なお検討すべき点も多い。できるだけ早期にスタートしたいが、仮に本年度スタートが難しい場合にも、松明の火を絶やすことなく、次年度にリレーしていきたい。長期戦略として、取り組むにふさわしいテーマである。

また、全国には、子育て支援を既に行っている、あるいは検討しているロータリーもあるかと思う。是非とも手を携えて、子育て支援を行っていききたい。お互い切磋琢磨する中で、プロジェクトの実効性があがっていくことが期待できる。皆様のご協力とご理解を賜れば、幸いである。



多摩南グループ 活動通信



標語看板のリニューアル

東京町田・中RC 幹事 功刀 強



小雨の中ゴミを拾う会員

当ロータリークラブでは20数年前に空き缶追放キャンペーンが実施され、標語看板が建てられました。その後経年劣化が進み危険な状態となっていました。当クラブでは社会

奉仕事業として、標語も新たに作るリニューアル工事に伴い、空き缶・ゴミクリーン作戦を10月23日に実施しました。新たな標語は全会員に募集し、集まった標語は会員の投票で絞り込み、市の意向も確認の上決めました。

この標語看板のリニューアル工事では町田市にも協力を頂き無事完了することができました。関係者には感謝申し上げます。当日は小雨降るあいにくの日でしたが、多くの会員が空き缶・ゴミクリーン作戦に参加し、市長をお迎えし、無事標語看板の除幕式を挙行することができました。



無事除幕式を終え笑顔の会員



国際奉仕事業

東京八王子東RC 会長 橋本 幸一

当クラブは、タイサブリロータリークラブとの間で、ロータリー財団のマッチング・グラントを利用して、2005年よりの7年間、サブリ地区の小中学校合計約100校に浄水装置を設置しました。

この間、両クラブは親交を深め、2011年には姉妹クラブとなり、本年5月の国際大会の際にレセプションを行いました。

そして、今年度は国際奉仕事業として、同クラブより、タイサブリ地区のサオハイにあるサオハイ・チャランプラキアット80年病院へ血圧計などの医療機器を提供するプロジェクトの要請があり、調査したところ、同病院は地区の主要病院であり、これらの医療機器が必要であることが明らかとなりました。

そこで、このプロジェクトを進め、今般財団より承認を得てプロジェクトが実行できる運びとなりました。

今後は現地視察及び贈呈式で同病院を訪れ、さらにサブリロータリークラブとの親交を深めたいと存じております。

今後ともこのような人道的援助を通じ、国際親善を図れればと思っております。



障害者の方々へのコンサートの実施

東京八王子南RC 幹事 山口 進一

当クラブのメイン事業は「障害者の方々へのコンサート」の実施です。地区補助金を活用したこの事業は、八王子市内の福祉3団体に属している障害者の方々を対象にチェロを中心としたコンサートを開催するという企画です。

福祉3団体への実施交渉から演奏者の選定・交渉、選曲等コンサートの構成、会場の手配、プログラム作成と仕事は多岐ですが、専門家の協力も受け当クラブで進めています。

全6回の計画で、既に2回八王子市内のチャペルで実施しました。広くないチャペルに1回目は120名、2回目は147名もの障害者の方々が入場し、聞きなれないチェロの音色に静かにうっとり聞き入るかと思えば、トトロの演奏では立ち上がり手拍子、会場は私達ロータリアンも含め一体

となりました。

翌日には障害者の方々から、感動した、楽しかった等喜びのFAXをいただきました。

障害者の方々の嬉しそうな笑顔を励みに、あと4回のコンサートを会員全員でより良いものになるように頑張ります。



クラブ支援委員会 活動通信



国際奉仕委員会報告

国際奉仕委員会 委員長 齋藤 茂一（東京府中RC）

田中作次RI会長は、2012－13年度のRIテーマを「奉仕を通じて平和を」とされ、引き続き3つの戦略計画、すなわち①クラブのサポートと強化、②人道的奉仕の重点化と増加、③公共イメージと認知度の向上、を優先的に推進すると発表されました。

佐久間ガバナーも、ロータリーの主体はクラブであり、地区はクラブを支援する立場であるというお考えから、5つの小委員会から成る「クラブ支援委員会」を設けられました。

その小委員会は ①職業奉仕委員会、②社会奉仕委員会、③国際奉仕委員会、④親睦・親善委員会、⑤ロータリー情報委員会ですが、各委員会はガバナーの「ロータリーを楽しもう」を合言葉に、力を合わせてクラブのお役に立てよう取り組んでおります。

国際奉仕委員会は、鬼島弘明クラブ支援委員会委員長（東京西RC）、鈴木隆志副委員長（東京西RC）のもと下記7名の委員で活動しています。

委員長	齋藤茂一（東京府中RC）
副委員長	アラン・ヴァクジアル（東京広尾RC）
	本田 誠（東京飛火野RC）
〈バギオ担当〉	野口 広（東京蒲田RC）
委員	勝沼孝司（東京八王子北RC）
	池田征士郎（東京府中RC）
	伊東正文（東京たまがわRC）

2012－13年度の国際奉仕委員会活動は、前年度より大幅に縮小・簡素化されました。前年度の委員会を構成していた「国際人道奉仕支援委員会」「日韓短期青少年交換委員会」および「国際友愛委員会」のうち後者の2委員会が親睦・親善委員会の担当となり、当委員会は「国際人道奉仕支援委員会」の活動を引き継ぐことになったからです。

以前は「世界社会奉仕委員会」という名称だった当委員会の主たる活動は、発展途上国の人道的ニーズを満たすプロジェクト等を検討・計画するクラブに対し、有益な情報

や役に立つアドバイスを提供することです。具体的には、前年度に国際人道奉仕支援委員会が地区内クラブを対象に実施した国際奉仕プロジェクトに関するアンケート調査の有効活用などがあります。（本年2月の地区大会でクラブ会長に配布済みです。）

アンケート調査の結果からは当地区の各クラブが積極的に国際奉仕プロジェクトに取り組んでいる様子が見てとれますが、RIホームページの「ロータリー・ショーケース」やフェイスブックでも世界中のロータリー・クラブが実施しているプロジェクトを閲覧することが出来ますので、参考にして頂ければ幸いです。

「バギオ基金」について

太平洋戦争の末期、フィリピン最大の激戦地であったバギオには戦前より大勢の日系フィリピン人がいました。日本語が出来た彼等は壊滅直前の日本軍に協力させられたことから戦後激しい迫害と報復を受け、北部ルソンの山中に逃げ込み日系人であることを隠して生活することを余儀なくされました。

カトリック修道尼シスター海野は、1972年バギオ市にある修道院に着任しましたが、これら戦争の棄民ともいえるべき日系人の状況に心を痛め、日系人組織の再建を図ると共に子女の教育のため独力で奨学事業を始めました。

1978年東京城西RCの一行がバギオを訪問、シスター海野の超我の博愛事業に感銘して奨学金を提供したのが「バギオ基金」の始まりです。

これまでの対象奨学生は3,200名を超え、バギオを訪問する事業への参加延人数は900名を数えます。基金の規模は27,670万円（2011年6月30日現在）、後援・関係ロータリー・クラブは全国で335クラブに上ります。

第2750地区提唱の事業である「バギオ基金」も当委員会の担当ですが、一層のご理解とご協力をお願い申し上げる次第でございます。

なお、当委員会野口副委員長がバギオ基金の副会長を務めております。



米山功労者ご紹介

ご協力を感謝いたします

米山功労者

浅川 博道君	東京みなと	2012.10.3	4
高添 俊幸君	東京みなと	2012.10.3	1
佐藤 勝昭君	東京京浜	2012.10.3	1
石子 吉雄君	東京蒲田	2012.10.4	3
吉野 正樹君	東京日本橋西	2012.10.5	8
日野 実君	東京世田谷南	2012.10.10	10
濱田 宣郎君	東京世田谷南	2012.10.10	21
河内 保弘君	東京飛火野	2012.10.10	5
水田 誠君	東京武蔵府中	2012.10.10	3
大西 正也君	東京武蔵府中	2012.10.10	2
河村 守泰君	東京芝	2012.10.11	1
八木 忠一郎君	東京芝	2012.10.11	6
浅子 喬君	東京芝	2012.10.11	4
磯部 弘志君	東京銀座	2012.10.11	12
田中 宏明君	東京立川	2012.10.15	2
藤堂 敦君	東京立川	2012.10.15	5
岡田 恭彦君	東京立川	2012.10.15	7
春日 正好君	東京みなと	2012.10.17	7
里内 俊夫君	東京山の手	2012.10.17	3
高村 昌秀君	東京山の手	2012.10.17	2
高橋 正典君	東京山の手	2012.10.17	1
志村 光明君	東京国分寺	2012.10.17	1
海野 栄一君	東京多摩	2012.10.18	12
山田 和之君	東京多摩グリーン	2012.10.18	5
中谷 人志君	東京中央	2012.10.19	2
飯沼 克美君	東京蒲田	2012.10.19	8
小松 良樹君	東京国分寺	2012.10.19	1
長野 洋君	東京中央	2012.10.23	7
橘 秀仁君	東京新橋	2012.10.24	1
服部 禮次郎君	東京芝	2012.10.25	1
井出 正彦君	東京芝	2012.10.25	15
秋葉 良子君	東京蒲田	2012.10.25	1
大和田 義子君	東京中央新	2012.10.26	1
佐久間 崇源君	東京中央新	2012.10.26	1
道面 朋久君	東京目黒	2012.10.26	10
松坂 秀男君	東京目黒	2012.10.26	3
加藤 哲夫君	東京目黒	2012.10.26	4
杉本 仰君	東京目黒	2012.10.29	1
早川 雄吉君	東京日本橋東	2012.10.30	2
羽廣 元和君	東京日本橋東	2012.10.30	2
小川 晶子君	東京大崎	2012.10.30	1
貝塚 進君	東京渋谷	2012.10.30	8
加藤 叔兄君	東京渋谷	2012.10.30	13
岸野 悠久子君	東京渋谷	2012.10.30	4
久保 定子君	東京渋谷	2012.10.30	2
松尾 英子君	東京渋谷	2012.10.30	4
田中 宏君	東京日本橋	2012.10.31	3
羽田 良郎君	東京日本橋	2012.10.31	3
古沢 熙一郎君	東京日本橋	2012.10.31	5
馬淵 祥宏君	東京日本橋	2012.10.31	2
大橋 幸雄君	東京シティ日本橋	2012.10.31	3
小出 将恵君	東京シティ日本橋	2012.10.31	2
竹内 隼雄君	東京シティ日本橋	2012.10.31	5
中野 正博君	東京シティ日本橋	2012.10.31	1
菅野谷 純正君	東京大森	2012.10.31	12
田村 英二君	東京大森	2012.10.31	7
安田 汪君	東京大森	2012.10.31	3
木村 雅行君	東京町田	2012.10.31	3

新ベネファクターご紹介

ご協力を感謝いたします

田中 廣君	東京日本橋	10月
岩田 直幸君	東京羽田	10月
斉藤 尚志君	東京田園調布緑	10月
清野 修一君	東京町田サルビア	10月
田中 善雄君	東京府中	10月

文庫通信 (302号)



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会の講演より

◎「新しい年の東アジアをめくって」

姜 尚中 2012 2p (D. 2720)

◎「日本のこれから」

藤原正彦 2012 13p (D. 2790)

◎「松下幸之助・成功の発想と危機克服の心得」

川越森雄 2012 2p (D. 2620)

◎「いのちの森を未来につなぐ」

宮脇 昭 2012 12p (D. 2680)

◎「日本再生への道」

安倍晋三 2012 16p (D. 2740)

◎「今、子どもたちは～私たちにできること、しなければならないこと」

水谷 修 2012 9p (D. 2590)

◎「真の国際人を目指すために」

ピーター・フランクル 2012 8p (D. 2590)

◎「四国はおもしろい」

荒俣 宏 2012 20p (D. 2670)

上記申込先：ロータリー文庫

〒105-0011
東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館
午前10時～午後5時
休館
土・日・祝祭日

ポール・ハリス・フェローご紹介

◎はマルチプル
ご協力を感謝いたします

稲数 則光君	東京芝	10月
◎ 藤井 俊一君	東京銀座	10月
◎ 森 和彦君	東京銀座	10月
相良 清君	東京中央	10月
◎ 森田 光一君	東京大森	10月
◎ 板敷 歡成君	東京田園調布緑	10月
◎ 斉藤 尚志君	東京田園調布緑	10月
◎ 堀野 雅章君	東京杉並	10月
◎ 熊本 誠司君	東京成城新	10月
川島 捷徳君	東京町田・中	10月
◎ 木目田 賢市君	東京町田サルビア	10月
◎ 森本 行俊君	東京町田サルビア	10月
清野 修一君	東京町田サルビア	10月
矢口 完君	東京昭島	10月
◎ 石井 義八君	東京井の頭	10月
◎ 田屋 庄吉君	東京井の頭	10月
◎ 山下 陽右君	東京井の頭	10月
◎ 坂野 雄一郎君	東京府中	10月
◎ 井上 常正君	東京府中	10月
◎ 十蔵寺 新君	東京府中	10月
◎ 北川 勉君	東京府中	10月
◎ 小沢 俊夫君	東京府中	10月
◎ 高橋 晴彦君	東京府中	10月
三浦 信宏君	東京武蔵府中	10月

深く哀悼の意を表し御冥福を祈ります



鈴木 孝 (東京八王子RC)

2012年10月27日逝去 (享年50歳)

2004年7月 東京八王子RC入会

2008-09年 RI第2750地区

多摩南グループ グループ幹事

2011-12年度 東京八王子RC クラブ副幹事

2012-13年度 東京八王子RC クラブ幹事

米山功労者

ベネファクター



勝田 浩一 (東京西RC)

2012年11月14日逝去 (享年92歳)

1967年9月1日 入会

ポール・ハリス・フェロー

★国際ロータリー第 2750 地区出席報告 (10 月分)★

District 2750 Membership Attendance Report October 2012

区分	クラブ名	例会	出席率	会 員 数			区分	クラブ名	例会	出席率	会 員 数		
				12年7月1日	12年10月末	増減					12年7月1日	12年10月末	増減
千代田グループ	東 京 南	4	73.62	190	191	1	多摩南グループ	東 京 八 王 子	4	85.78	57	60	3
	東 京 芝	4	95.09	85	86	1		東 京 町 田	4	72.12	56	56	0
	東 京 新 橋	4	81.86	48	50	2		東 京 日 野	5	82.15	31	32	1
	東 京 赤 坂	4	79.00	40	40	0		東 京 八 王 子 西	4	87.68	74	79	5
	東 京 み な と	4	83.21	45	47	2		東 京 町 田 ・ 中	5	76.67	34	34	0
	東 京 レ イ ン ボ ー	3	75.00	32	32	0		東 京 八 王 子 東	4	81.25	20	20	0
	東 京 麻 布	4	71.10	20	21	1		東 京 八 王 子 南	5	81.97	61	62	1
銀座・日本橋グループ	東 京 銀 座	5	76.13	157	160	3	多摩中グループ	東 京 町 田 サ ル ビ ア	4	80.52	21	22	1
	東 京 日 本 橋	4	77.29	176	182	6		東 京 飛 火 野	5	76.42	27	28	1
	東 京 築 地	4	78.76	69	71	2		東 京 町 田 東	5	70.83	24	25	1
	東 京 日 本 橋 東	4	79.79	47	48	1		東 京 八 王 子 北	4	80.40	37	37	0
	東 京 中 央	3	82.90	206	208	2		東 京 立 川	4	96.43	97	104	7
	東 京 日 本 橋 西	4	80.29	40	41	1		東 京 小 金 井	4	92.53	29	36	7
	東 京 銀 座 新	4	82.29	61	64	3		東 京 国 分 寺	5	96.10	36	39	3
京浜グループ	東 京 シ テ ィ 日 本 橋	4	80.11	43	45	2	多摩東グループ	東 京 三 鷹	4	75.10	37	37	0
	東 京 中 央 新	4	67.90	42	44	2		東 京 昭 島	4	80.29	49	49	0
	東 京 羽 田	5	79.07	39	46	7		東 京 国 立	5	96.65	46	46	0
	東 京 品 川	4	89.37	54	56	2		東 京 立 川 こ ぶ し	4	90.24	78	86	8
	東 京 大 森	4	92.26	45	45	0		東 京 井 の 頭	4	91.70	24	24	0
	東 京 品 川 中 央	5	89.32	49	49	0		東 京 昭 島 中 央	5	82.00	43	46	3
	東 京 大 井	5	72.94	17	17	0		東 京 武 蔵 国 分 寺	4	83.00	49	49	0
山の手東グループ	東 京 田 園 調 布	4	78.38	47	48	1	バシフィック・太平洋グループ	東 京 小 金 井 さ く ら	5	76.52	23	23	0
	東 京 港 南	5	70.00	20	21	1		東 京 国 立 白 う め	4	83.98	23	23	0
	東 京 大 崎	4	83.17	33	34	1		東 京 府 中	5	75.32	59	59	0
	東 京 蒲 田	4	85.26	58	60	2		東 京 調 布	4	60.40	63	65	2
	東 京 京 浜	2	78.85	24	23	-1		東 京 多 摩	5	68.71	26	25	-1
	東 京 田 園 調 布 緑	4	79.45	25	28	3		東 京 狛 江	4	84.63	28	30	2
	東 京 マ リ ー ン	4	72.92	12	12	0		東 京 稲 城	4	73.68	28	30	2
山の手西グループ	東 京 白 金	4	79.50	27	28	1	国内85クラブ計	東 京 武 蔵 府 中	3	79.05	54	55	1
	東 京 高 輪	3	77.76	23	24	1		東 京 た ま が わ	5	77.48	25	28	3
	東 京 西	4	79.15	154	155	1		東 京 多 摩 グ リ ー ン	4	83.97	34	35	1
	東 京 城 西	4	69.62	68	72	4		東 京 調 布 む ら さ き	4	86.82	84	84	0
	東 京 西 南	4	85.50	50	50	0		東 京 i シ テ ィ	4	78.75	22	21	-1
	東 京 原 宿	5	67.83	22	23	1		Guam	4	53.00	71	73	2
	東 京 杉 並	4	75.57	37	37	0		Saipan	5	57.89	40	38	-2
山の手西グループ	東 京 神 宮	5	72.72	33	33	0	地区93クラブ計	Tumon Bay	5	45.86	83	87	4
	東 京 恵 比 寿	4	78.90	103	105	2		Northern Guam			31	31	0
	東 京 広 尾	4	85.71	13	14	1		Pohnpei	4	56.00	17	18	1
	東 京 渋 谷	4	72.66	32	33	1		Palau	4	65.00	19	16	-3
	東 京 六 本 木	4	72.00	50	51	1		Guam-Sunrise	5	60.00	27	28	1
	東 京 世 田 谷	5	92.65	53	57	4		Truk Lagoon	5	24.00	13	15	2
	東 京 目 黒	3	87.50	39	42	3		千代田グループ	79.84	多摩南グループ	79.62		
山の手西グループ	東 京 成 城	5	84.02	19	20	1	銀座・日本橋グループ	78.38	多摩中グループ	87.05			
	東 京 世 田 谷 南	5	78.00	93	93	0	京浜グループ	80.59	多摩東グループ	76.88			
	東 京 城 南	2	72.00	33	34	1	山の手東グループ	75.97	P B グ ル ー プ				
	東 京 山 の 手	4	81.45	61	62	1	山の手西グループ	81.84	平 均 出 席 率	80.28 (PBGを除く)			
	東 京 成 城 新	4	80.15	41	42	1							
	東 京 青 山	5	81.48	27	26	-1							
	東 京 自 由 が 丘	4	75.00	20	20	0							
山の手西グループ	東 京 世 田 谷 中 央	4	97.73	7	12	5							
	東 京 米 山 友 愛	4	64.60	28	28	0							
	東 京 米 山 ロ ー タ リ ー - E C 2 7 5 0	4	87.50	28	28	0							

師走の候、会員の皆様にはいかが御過ごしでしょうか、早いもので平成24年も残すところ僅かとなってまいりました。「激動の年」、沢山の課題が積み残された一年でもありました。しかし、世界情勢を振り返って見ますと、日本国民の意識の高さ、モラルの高さを改めて感じたのは、私だけではなかったのではないのでしょうか、来る平成25年が、会員の皆様にとって、素晴らしい年となること

をお祈りいたします。

ガバナー月信・IT委員会は、まもなく折り返しを迎えます。会員各位のご協力を持ちまして、お陰様でここまですべての月信をお届けすることが出来ました。どうぞこれからも、楽しい情報、お写真をご提供下さいますようお願い申し上げます。

2012-13年度ガバナー月信・IT委員会 委員 小高 俊明 (東京飛火野 RC)

国際ロータリー第 2750 地区 2012 - 13 年 ガバナー 佐久間 崇源

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750 2012 - 13 Governor Takamoto Sakuma

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行：ガバナー 佐久間 崇源 (2012 - 13) ©Takamoto Sakuma 2012

編集・制作：ガバナー月信・IT委員会 委員長 羽田 伊助 副委員長 木村 清信 副委員長 竹平 時彦 副委員長 織田 ゆり子

舟橋 千鶴子 石黒 重徳 畑中 義雄 浅見 省三 アンドリュー・ウォン 河村 勝久 坂場 一隆 田中 廣 堀口 昇治

望月 耕次 山見 真弘 小高 俊明

ホームページアドレス

<http://www.ri2750.org/>